

ロタウイルスワクチンについて

ぽよぽよクリニック



接種について

接種期間・間隔 生後6週0日～24週0日

(1回目) 生後6週0日から14週6日までに接種

(2回目) 1回目接種から4週間以上あけて24週0日までに接種

料金 1回14,000円(税込)

国内では、生後6週から24週までに4週間以上あけて2回接種することになっていますが初回接種の時期が明示されていません。欧米では重症ロタウイルスに対するワクチンの有効性や腸重積症の発症のリスクを高めないなどの安全性を考えて、生後6週～14週としています。国内治験でも生後6週～14週の接種で、ワクチンの有効性と安全性が確認されています。このことから当医院では、初回接種を上記とさせていただきます。今後それ以降の年齢にも安全性が確認され次第初回接種を広げていく予定です。

ご注意

ロタウイルスワクチンは、1回につき1.5mlの甘いシロップを経口(飲む)接種します。そのため満腹状態だと全量を飲めない事がありますので、接種の約2時間前までには授乳を済ませておいてください。

当院ではロタリックス単独投与は原則行なっておりません。
三種混合、プレベナーワクチン、ヒブワクチンとの同時接種で接種します。

他の生ワクチンをうけたら → 4週間(27日)以上あけます。
他の不活化ワクチンをうけたら → 1週間(6日)以上あけます。

ロタリックス(生ワクチン)をうけたら → 4週間(27日)以上あけます。

副反応

接種後30日間に報告された主な副反応としてぐずり、下痢、咳・鼻水があります。その他では、発熱、食欲不振、おう吐などがあります。
重い副反応では、腸重積症、血便排泄です。

接種後は特に腸重積の症状にご注意ください。

**ぐったりする、大泣きや不機嫌を繰り返す、顔色不良、
繰り返し起きるおう吐、イチゴジャムのような血便、お腹のはり**
がある場合は、必ず受診してください。

ワクチン接種後1週間程度はウイルスが排泄されます。これによって胃腸炎が発症する可能性は低いことが確認されていますが、念のため、おむつ交換後などは手洗いするなど注意してください。